

< 12月の行事予定 >

□・・・四角で囲まれた日にはスクールカウンセラー来校日（月・木）

日	月	火	水	木	金	土
				12/1 午前授業 個人面談(希望者)	2 午前授業 個人面談 安全指導 町たんけん2年	3
4	5 午前授業 理科出前授業5年 地域安全マップ3年	6 午前授業 避難訓練 地域安全マップ準備(3年)	7 委員会活動	8 午前授業	9 午前授業	10
11	12 昼会 給食費引き落とし日	13 社会科見学4年	14 クラブ活動 書き初め指導(3-2)	15 茶道体験5年	16 書き初め指導(3-1) ロング放課後遊び	17 土曜授業 学校公開 セーフティ教室5・6年
18	19 体育昼会	20 書き初め指導(3-3)	21 清掃工場見学5年	22 給食終 異学年昼会 茶道体験5年	23 午前授業 (東っこなし) 終業式 大掃除	24
25 合唱フェスティバル	26 冬季休業日始	27	28	29	30	31
1/8	9 成人の日	10 午前授業 (東っこなし) 始業式	11 給食始 委員会活動	12	13 安全指導 計測6年 ロング放課後遊び	14

※1・2・3月の避難訓練は、予告なしで行います。

< お知らせ・お願い >

12月17日(土)学校公開について

時間	1~4年 出席番号	5年 出席番号	6年 出席番号
1校時 8:25~	21~	1~17	16~
2校時 9:15~	1~10	18~	17~ 16年保 護者全員参観可
3校時 10:20~	11~20	17~ 16年保 護者全員参観可	1~15

※授業参観は、**各家庭二名まで**とさせていただきます。お子さんの出席番号をご確認の上、その時間帯にお越しください。詳しくは、後日配布される別紙(学校公開の通知文)をご確認ください。

【保護者の持ち物】

- ・IDカード ・上履き(スリッパ) ・外靴用の袋
- ※必ずマスクをご着用ください。

12月の学校運営協議会 (CS 会議)

12月17日(土) 11時45分より家庭科室にて行います。今回も、感染症拡大防止のため、傍聴は中止とさせていただきます。会議記録は、学校ホームページに掲載いたします。

杉並の教育の見聞録

杉並区教育委員会 ホームページ

2022年10月リニューアル

杉並区教育委員会では、「杉並の教育」の情報発信を強化するため、教育委員会ホームページをリニューアルしました。特に次の3つのページでは、「学校現場の今」について、力を入れて紹介しています。

「学校現場の今」が見られる3つのページ

杉並で学ぶ子どもたち

ICTを活用した授業で様々な課題に取り組む児童・生徒の様子を紹介します。
#ICT教育 #ロイノート
*URL: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouiku/marubito/index.html>

地域と共に創る教育

学校を支える地域の人々が活躍する様子を紹介します。
#学校運営協議会 #学校支援本部 #青少年委員
*URL: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouiku/obai/index.html>

杉並区教育ビジョン2022

区立小中学校で行われた「教育ビジョン意見交換会」の様子を公開します。
#みんなのしあわせを創る #違いを認め合い、自分らしく生きる
*URL: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/kyouiku/kyouiku/kyouiku/kyouiku/kyouiku.html>

教育委員会事務局 庶務課 庶務係 ☎03-3312-2111 (内線)1605

学校だより

令和4年11月30日

高井戸東小学校

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

12月号
No. 600

学力調査結果と本校の取組について

副校長 久保 知己

令和4年の学力調査結果をお知らせいたします。「全国学力・学習状況調査」が国語・算数・理科の3教科で、全国の6年生を対象に実施されました。また、「特定の課題に対する調査」が、国語・算数の2教科で、杉並区の6年生を対象に実施されました。国や都、区の平均と本校の平均との比較を基に、本校の学力の特徴を分析し、今後の授業改善を進めていきます。

●全国学力・学習状況調査〔第6学年〕

【概況 平均正答率 (%)】

	全国平均	都平均	本校
国語	65.6	69.0	69.0
算数	63.2	67.0	67.0
理科	63.3	65.0	67.0

どの教科においても、本校の平均が全国平均を3ポイント以上上回っています。都平均と比較しても同等か上回る結果となっています。

【問題形式 平均正答率】

	全国平均	都平均	本校	
国語	選択式	71.8	75.3	75.0
	短答式	63.6	65.7	65.9
	記述式	51.3	53.9	54.1
算数	選択式	51.8	56.7	55.1
	短答式	76.5	80.6	80.9
理科	記述式	60.2	62.7	64.0
	選択式	66.8	69.4	71.6
	短答式	66.2	67.0	71.1
	記述式	47.3	49.6	47.8

問題形式別に見ると、国語と算数では「短答式」「記述式」で、全国平均、都平均を上回っています。理科では、「選択式」「短答式」で数値が上回っています。特に短答式の4ポイント以上の差が目立ちます。記述式では、都平均の数値より下回っています。

12月の目標

- ☆はじめある生活をしよう (生活指導目標)
- ☆冬休みの過ごし方を考えよう (安全目標)

生活指導委員会

今年も残すところあと1か月となりました。12月はまとめの月です。一人一人がめあてを見直し、自分の学習や生活の中で達成できたこと、改善した方がよいことなどを考える、大切な時期です。ご家庭でも、時間やきまり、約束を守る、身の回りの整理整頓、あいさつやその場に合った言葉遣いなど、お子さんと一緒に振り返ってみてください。特に、上履きなどの

●杉並区特定の課題に対する調査〔第6学年〕

【結果概要 平均正答率】

	区平均	本校	区平均との差	
国語	教科全体	74.4	67.4	▲7.0
	基礎	83.0	78.3	▲4.7
	活用	60.9	50.4	▲10.5
算数	教科全体	63.1	58.9	▲4.2
	基礎	74.7	71.2	▲3.5
	活用	38.4	32.9	▲5.5

「特定課題調査」とされているように、特に応用力の育成状況を見る問題は難易度が高く、区全体・本校共に平均値はかなり低いものになっています。そのため、ふだんの授業の評価を目的とするワークテストとは、平均値がかなり異なるものとなっています。

学習・生活についてのアンケートで「授業では、自分だけでどうしても分からないことやできないことがあるとき、他の人(友達)から教えてもらうことができる。」「学校の授業で学ぶことにより、分かることやできることが増えている。」「授業では、一人で学んだり、必要な時にだれかと協力して学んだりする自由がある。」の設問に対して、肯定的な回答をした児童が8割以上となっています。

一課題として挙げられる項目一

- 〔国語〕・聞き取る力 ・読むことの技能や活用力
- ・書くことの技能や活用力
- 〔算数〕・「図形」「変化と関係」「割合」の基礎・基本的な技能、知識の習得
- ・学びを活用、応用して問題解決に取り組む力や活用問題に取り組む姿勢

【調査の結果から】 ICTの効果的な活用やペアやグループでの協同学習に、今後も継続して取り組んでいきます。さらに、自分で問いをもって問題解決していくことや、「今日の学習で何を学んだのか。」を自分の言葉でまとめることなど、子供たちが主体的に学びに向かうことができるように授業展開を工夫していきます。

月曜日の忘れ物が目立ちます。残りの4週間、学校へ行く準備の見届けをお願いします。

年の瀬は、新しい年を迎える楽しみと期待を感じる良い時期でもあります。慌ただしい中でも健康第一を心掛け、来年も良い年になるよう、しっかりと1年を締めくくっていききたいものです。

学力向上の取り組みについて

学力向上委員会

【東京ベーシックドリル診断テストの実施（3年～6年、4月・7月の2回）】

東京都が作成している東京ベーシックドリルの診断テスト（算数）を活用し、4月・7月に3年～6年で実施しました。目的は、前学年の学習内容の定着を確認するためです。7月の診断テストの結果を見て、夏季パワーアップ教室にて学習支援を行いました。

【マイランタイムによる自己管理能力の育成】

3～6年生は、毎週金曜日の朝に、マイランタイムを設けています。目的は、一週間の予定の計画を立て、自己管理能力をつけるためです。「いつまでに、何を、どのように進めることが必要か」等、今の自分との対話を通じて、学ぶ力が育まれていくことを期待しています。

【AIドリル（navima、未来シード）やロイロノート等のICTの活用】

本校では、AIドリルと紙版のドリルを併用しています。「繰り返して習熟する」「自分ができなかった問題ができるようになる」「計算などのミス減らす」等、自分の課題に対して自ら取り組めるようになってほしいです。

【学力向上委員会による「主体的・対話的で深い学び」の分析と改善の取組】

学力向上委員会では、学力調査やパワーアップ教室等の計画・実施だけでなく、担当8名を「学びの構造転換」「言語能力の向上」の2グループに分け、課題の洗い出しや解決策等について話し合っています。学級だけではなく、学校という視点で考え、授業改善につなげています。

今年度の特別活動の取組について

特別活動主任

高井戸東小学校では、集団での活動を通して、豊かな人間性や社会性を育てるために、様々な取組を行っています。このうち、児童会活動・クラブ活動について簡単にご紹介します。子供たちは、コロナ感染症の対応をしながらできることを考えて熱心に取り組んでいます。

【児童会活動】

5年生・6年生は、全員が委員会に所属して学校内の仕事を分担し、自分たちの学校生活の充実と向上を図るための活動を行っています。代表委員会には、4年生も数名参加しています。

どの委員会も、学校をよりよくするために話し合い、活動を計画しています。

【クラブ活動】

4年生以上の児童が11種類のクラブに分かれて交流を深め、共通の興味関心を追求する活動をしています。希望調査を踏まえてクラブや所属を決定し、年間の活動予定や約束はクラブ長が中心となって話し合いで決めています。クラブ活動を通して、個性の伸長を図り、主体的・実践的な態度を育てます。

【キャリアパスポート】

小学校から高等学校を通じて、児童・生徒にとって、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につながる目的があります。本校では、行事や学期ごとのめあてや振り返りカード等をファイルに蓄積し、中学校へつないでいきます。

2年生の広場 ～保育園との交流～



11月2日に上水保育園、11月3日に高井戸東保育園・ちゅうりっぷ保育園・キッズガーデン浜田山の子供たちが来て、一緒に遊んで楽しいときを過ごしました。

2年生は、クラスごとに決めた遊びを張り切って準備しました。1組は『的あて』、2組は『ピタゴラスイッチ』、3組は『宝探し』。どのクラスも、楽しくなるようなルールを工夫し、遊びで使う道具や景品を手作りしました。

当日は、クラス代表が正門までお迎えに行き、各クラスの遊びを紹介してスタート。どのクラスでも、年下の子供たちが分かりやすいように説明をしたり、作り方を教えたりして、頼もしいお兄さんお姉さんになりました。「楽しんでもらってすごくうれしかった。」「来年、小学校に来るのが楽しみです。」という言葉が、どのクラスからも聞こえました。昨年は出来なかった保育園との交流、2年生の子供たちが成長する上で、とても大切な経験になりました。

今年度の小中一貫教育について

小中連携担当

高井戸地区（中学校区）の3校（高井戸東小、浜田山小、高井戸中）での今年度の取り組みと現在の状況についてお伝えいたします。

【今年度の取組】

・浜田山小学校での授業公開・小中合同研修会(6月27日実施)

6月27日(月)に高井戸中・高井戸東小の教員が浜田山小で授業を参観しました。また、その後、生活指導、ICT、国語、算数等のグループに分かれて小中学校で共有すべき内容について話し合いました。また、3校の研究授業の日程を伝え合い、教員間で研究授業を見合えるようにしています。

・生徒会・児童会による「未来会議」(7月9日実施)

7月9日(土)に、生徒会・児童会の代表者が Teams で話し合い、「一言カレンダー」を合同で作成することになり、その完成したものが本校にも届きました。(カレンダー→)

・高井戸中学校見学(9月10日実施)

9月10日(土)に、見学希望者(6年生と保護者)が、高井戸中学校を見学しました。

・図工・美術作品の鑑賞交流(12月に実施予定)

12月に、小中学校間で作品を数点ずつ送り合い、鑑賞する予定です。高井戸中学校からは、高井戸東小出身の生徒の作品を送っていただくことになっています。

・挨拶運動の交流(3学期)

昨年度は、生徒会、代表委員会がそれぞれ「あいさつポスター」を作成し、送り合いました。今年度の内容については、検討中です。

・中学校教員による出前授業(3学期)

高井戸中学校の教員が、6年生を対象に小学校で授業をすることを計画しています。

